

## 1) 恵那市の概要

### 位置・地勢

本市は、岐阜県の南東部に位置し、東は中津川市、長野県（平谷村・根羽村）、西は瑞浪市、南は愛知県（豊田市）、北は加茂郡八百津町・白川町に接しています。

市域は、東西32km、南北36km、面積は504.24km<sup>2</sup>で、その約78%を山林が占めています。海拔は179mから1,709mで、市北部には笠置山、南東部には焼山をはじめとして標高800mから1,200m前後の山々が連なり、市街地の北部を木曾の御岳を源とする木曾川が、また南部には長野・岐阜・愛知の3県を流れる矢作川があり、美しい山や川に囲まれています。

気候は、太平洋気象の影響を受ける準内陸型の気候です。夏季の気温差が比較的大きく、冬季は寒さがやや厳しくて、降雪量は少量。年間を通じて比較的安定した気候です。

### 沿革

平成16年10月25日、恵那市、恵那郡岩村町、山岡町、明智町、串原村、上矢作町の1市4町1村が新設合併し、現在の恵那市となりました。

合併前の状況は、次の通りです。

旧恵那市	昭和29年／2町6村が合併し、旧恵那市が誕生
旧岩村町	昭和29年／1町1村が合併し、旧岩村町が誕生
旧山岡町	昭和30年／2村が合併し、旧山岡町が誕生
旧明智町	昭和30年／1町2村が合併し、旧明智町が誕生
旧串原村	明治22年／村制を施行し、旧串原村が誕生
旧上矢作町	昭和31年／2村が合併し、旧上矢作町が誕生

## 20 沿革

### 2) 合併までの経緯

時 期	事 項
平成14年 5月16日 6月4日	「えな郡南部地域合併問題検討会議」が恵那市へ合併協議申し入れ 恵那市、岩村町、山岡町、明智町、串原村、上矢作町の6市町村で 「恵那市・恵南町村合併検討協議会（任意協議会）」を設置
平成15年 1月16日 1月21日 2月3日 2月19日 3月 9月26日～10月31日	第8回任意協議会において、基本5項目、議会議員及び一般職職員の 取扱について確認し、法定協議会の設立に合意 6市町村議会において、法定協議会設置議案を議決 恵那市・恵南町村合併協議会（法定協議会）規約が施行、事務局設置 第1回合併協議会開催 以後、原則として会場を恵那市恵南町村交互に開催 「新市まちづくり計画」作成のためのアンケート実施 住民説明会を19会場で開催
平成16年 4月6日～4月26日 4月28日 5月10日 5月12日 7月8日 7月26日 10月13日 10月25日	住民説明会を15会場で開催 合併協定調印式 6市町村議会において合併に関する議案を議決 岐阜県へ廃置分合申請書を提出 岐阜県議会で廃置分合議案を議決 総務大臣により6市町村の廃置分合が告示 第25回合併協議会（最終）開催 新恵那市誕生

## 20 沿革

### 3) 恵那市のあゆみ

時 期	事 項
平成16年 10月 11月	恵那市、岩村町、山岡町、明智町、串原村、上矢作町が合併、新「恵那市」誕生 初代市長に可知義明氏が就任
平成17年 1月 10月 12月	地域自治区の条例を制定 市の花「ササユリ」、市の木「ハナノキ」を制定 火葬場「えな斎苑」が完成 「岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場」がオープン
平成18年 4月 12月	「恵那市総合計画」、「恵那市行財政改革大綱」が始まる 岩村城が「日本百名城」に認定される 山岡細寒天が地域ブランドに認定される
平成19年 4月 7月 10月	ケーブルテレビが開局 恵那南高等学校が開校 「恵那市中央図書館」がオープン 上矢作町に県下初の風力発電施設が誕生 恵那市女性消防隊が全国女性消防操法大会で優勝
平成20年 1月 3月 11月 12月	「こども元気プラザ」がオープン 伊藤喜美氏の名誉市民推挙式 日本大正村で「日本三村サミット」を開催 明知鉄道「極楽駅」が開業
平成21年 3月 10月 11月	恵那市防災センターの運用開始 「嚶鳴フォーラムin恵那 市長サミット」を開催 「市制5周年記念式典」を開催

## 20 沿革

西 暦	事 項
平成22年	
7月	恵那テクノパーク第3期拡張工事が完成
9月	「えなてらす」がオープン
平成23年	
4月	「三学のまち恵那」を宣言 「恵那市総合計画 後期計画」、「恵那市第2次行財政改革大綱」が始まる
6月	JR東海がリニア中央新幹線の県内中央駅を中津川市と発表
7月	「大正百年記念式典」を開催
9月	豪雨により、中野方町に初めて避難勧告が出される
12月	静岡県掛川市と災害時相互応援協定を締結
平成24年	
1月	「ぎふ清流国体 スピードスケート競技」が開催される
2月	静岡県伊豆市と災害時相互応援協定を締結
4月	「ふれあいエコプラザ」がオープン
6月	「リニアまちづくり構想市民委員会」を設置
10月	「ぎふ清流国体 弓道競技」が開催される
平成25年	
6月	嚶鳴協議会で災害時相互応援協定を締結
11月	国道19号恵那－中津川間の4車線化が完成
平成26年	
3月	吉田小学校が閉校し、明智小学校と統合
9月	「恵那市こども園設置条例」が可決
10月	「市制10周年記念式典」を開催 市公式キャラクター「エーナ」を発表
11月	市役所西庁舎が竣工
平成27年	
3月	中野方町こども園が完成、市内16園で幼保連携型認定こども園がスタート
5月	日本大正村3代目村長に竹下景子さんが就任

## 20 沿革

西 暦	事 項
平成27年 6月	「健幸都市」を宣言
平成28年 4月 10月 11月	「恵那市第2次総合計画」、「恵那市第3次行財政改革大綱」が始まる 新市立恵那病院が竣工 初代市長の可知義明氏が退任、新市長に小坂喬峰氏が就任
平成29年 4月 8月 10月 11月	市立恵那病院に産婦人科が開設される 「恵那くらしビジネサポートセンター」がオープン 市内全ての小学校にタブレット端末を配備 女性ラリー「L1RALLY in 恵那」を初開催
平成30年 4月 5月 9月 10月	中野方救急分遣所が開設 連続テレビ小説「半分、青い。」と関連事業で脚光を浴びる（～9月） 武並小学校の防災活動が内閣総理大臣賞を受賞 瑞浪恵那道路恵那工区的全線事業化、中心杭打ち式を挙行
平成31年 3月 4月	二葉こども園と長島こども園が閉園 おさしま二葉こども園が開園
令和元年 9月 10月	笠置峡ボートカヌー場がポーランド共和国の東京オリンピック事前キャンプ地に決定 「市制15周年記念式典」を開催
令和2年 1月 4月 10月	「麒麟がくる ぎふ恵那 大河ドラマ館」が開館 地域商社「一般社団法人ジバスクラム恵那」を設立 恵那中央出張所「えなえーる」オープン 「恵那峡ビジターセンター」がオープン ギガスクール構想に基づくICTを活用した新しい学びがスタート

## 20 沿革

西 暦	事 項
令和3年	
3月	「第76回国民体育大会（ぎふクリスタル国体2021）」が開催される
5月	地域新電力会社「恵那電力（株）」を設立
8月	ポーランド共和国カヌー連盟が笠置峡などで東京オリンピックの事前合宿を実施
10月	「東濃5市消防指令業務の協議に関する覚書」を締結
令和4年	
3月	「ゼロカーボンシティえな」を宣言
4月	「Hoko.Glamping」がオープン
5月	「SDGs未来都市」、「自治体SDGSモデル事業」に選定される
6月	リニア中央新幹線長島トンネルの掘削工事が始まる
10月	「全国山城サミット」を開催
11月	「フォーラムエイト ラリージャパン2022」が開催される 「子ども嚶鳴フォーラムin恵那」を開催
令和5年	
4月	「ICT教育らぼ」がオープン
5月	「恵那南地区統合中学校準備委員会」を設立
6月	中央公園がリニューアルオープン 「恵那岩村の山城・城下町と農村風景めぐり」が「NEXT GIFU HERITAGE」に認定される
7月	「恵那未来キャンパス」がオープン
11月	「フォーラムエイト ラリージャパン2023」が開催される 「第13回全国発酵食品サミットinえな」を開催
令和6年	
8月	「大正村40周年記念式典」を開催
10月	「市制20周年記念式典」を開催
11月	「フォーラムエイト ラリージャパン2024」が開催される
12月	「大井ダム完成100周年記念イベント」が開催される

4) 藩政から現在まで

